

●将来の国民年金保険料額の決め方

保険料額の計算方法

毎年度の実際の保険料額は、次の計算式により平成16年度の改正で決まった保険料額（下記を参照）に物価や賃金の伸びに合わせて調整することになる。

$$\text{毎年度の国民年金保険料額} = \text{平成16年度の改正で決められた保険料額} \times \text{（※）保険料改定率}$$

$$\text{（※）保険料改定率} = \text{前年度保険料改定率} \times \text{物価変動率} \times \text{実質賃金変動率}$$

名目賃金変動率

物価変動率等で計算された実際の保険料額

		前年度改定率	物価変動率	実質賃金変動率	保険料改定率	平成16年度に決められた保険料額	実際の保険料額		
決定後の保険料額	平成19年度 平19.4～平20.3	1.000	0.997	0.30%	-	0.997	14,140	14,100	
	20年度 平20.4～平21.3	0.997	1.003	0.00%	0.999	-0.10%	0.999	14,420	14,410
	21年度 平21.4～平22.3	0.999	1.000	1.40%	0.998	-0.20%	0.997	14,700	14,660
	22年度 平22.4～平23.3	0.997	1.014	-1.40%	0.997	-0.30%	1.008	14,980	15,100
	23年度 平23.4～平24.3	1.008	0.986	-1.40%	0.990	-1.00%	0.984	15,260	15,020
	24年度 平24.4～平25.3	0.984	0.993	-0.70%	0.987	-1.30%	0.964	15,540	14,980
	25年度 平25.4～平26.3	0.964	0.997	-0.30%	0.989	-1.10%	0.951	15,820	15,040
	26年度 平26.4～平27.3	0.951	1.000	0.00%	0.996	-0.4%	0.947	16,100	15,250
	27年度 平27.4～平28.3	0.947	1.004	0.40%	1.001	0.10%	0.952	16,380	15,590
	28年度 平28.4～平29.3	0.952	1.027	2.70%	0.998	-0.2%	0.976	16,660	16,260
	29年度 平29.4～平30.3	0.976	1.008	0.80%	0.992	-0.8%	0.976	16,900	16,490
	30年度 平30.4～平31.3	0.976	0.999	-0.10%	0.992	-0.8%	0.976	16,900	16,340
	令和元年度 平31.4～令2.3	0.967	1.005	0.5%	0.993	-0.7%	0.965	17,000	16,410
2年度 令2.4～令3.3	0.965	1.010	1.0%	0.998	-0.2%	0.973	17,000	16,540	
将来の保険料額	3年度 令3.4～						17,000	令和3年度 保険料	

計算の基礎となる平成16年度の制度改正で決められた平成17年度以降の保険料額

平成16年度の制度改正で、国民年金の保険料は、平成29年度まで毎年280円ずつ引き上げられた。

※平成31年度は、産前産後期間の保険料免除制度の施行に伴い、100円引き上がる。

平成16年度の制度改正で決められた平成17年度以降の保険料額	平17年	平18年	平19年	平20年	平21年	平22年	平23年	平24年
	13,580	13,860	14,140	14,420	14,700	14,980	15,260	15,540
	平25年	平26年	平27年	平28年	平29年	平30年	令和元年	令和2年
	15,820	16,100	16,380	16,660	16,900	16,900	17,000	17,000